

山武市

(平成29年12月13日)

日韓青少年交流が高円宮賞を受賞

お世話になっております。

標記の件について別紙のとおりお知らせいたします。

ご確認よろしく願いいたします。

【報道発表資料】

平成 29 年 12 月 13 日

日韓青少年交流が高円宮賞を受賞

鳴浜小学校と同校の姉妹校である韓国の半月初等学校が、一般財団法人高円宮記念日韓交流基金の青少年の草の根交流を支援する顕彰事業において、高円宮賞を受賞しました。

日本語授業や日常的な校内放送・挨拶など、取組みに独自の工夫があり、かつ不便な場所で、日韓関係の悪化した時期も途絶えることなく、27年という長期に亘って交流している点が評価されたものです。

鳴浜小学校長及び交流事業関係者が、12月11日に行われた顕彰式典に出席し、13日に市役所に報告に訪れました。



推 薦 要 領

1. ご推薦頂きたい対象

草の根レベルで、日韓青少年の教育・文化・スポーツ分野での交流に貢献し、成果をあげた個人またはグループ・団体。

*草の根交流のおおまかな定義：政府・企業等に属さない一般市民層（個人またはグループ・団体）による交流活動で、地域に根を下ろした地道な活動を指す。
（NPO・NGO活動や、個人によるボランティア活動を含む。）

2. 対象となる具体的教育・文化・スポーツ活動の内容

教育：日韓学術交流、日本語・韓国語教育、日韓共同研究、その他

文化：美術、音楽、舞台芸術、伝統文化、その他

スポーツ：日韓にまたがるスポーツ交流、日韓独自競技の紹介・普及、その他

3. 活動の対象期間

顕彰の対象となるのは、前年度又は本年度まで継続的に実施されて具体的な成果のあったもので、望ましくは10年以上の長期に亘り実施されているもの。

4. 選考方法

当財団顕彰規程に基づき、各種団体から推薦された案件から、教育・文化・スポーツ分野より数件選抜し（昨年度は4件受賞）、11月の選考委員会における審議を経て理事会で受賞案件を決定する。なお、選考委員会に上程する案件数は、事務局において適切な案件数まで事前にスクリーニングする場合がある。

5. 顕彰

顕彰の証として、当財団名誉総裁の高円宮妃殿下より「高円宮賞」を授与し、併せて副賞（金一封）を贈呈し、12月の顕彰式典で表彰する。

6. 推薦状：別紙推薦状に必要事項を記載の上、下記宛先に郵送いただく。

〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号 新有楽町ビル
一般財団法人 高円宮記念日韓交流基金 理事長 柳井俊二 宛

7. 期限：2017年8月31日（木）

8. 問い合わせ先

高円宮記念日韓交流基金 事務局 （事務局長：須々木智行）080-8719-3739
Tel 03-6256-0581、Fax 03-3201-5055、E-mail susuki@p.takamado-jke.jp
ホームページ <http://www.p.takamado-jke.jp>

以上

2017年 6月 5日